

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2956
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
事業名	11100		一般管理事務費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		7,991	6,135	△ 1,856	4,673	積算内訳の精査 ・パンフレット作成費の減	4,673	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他	7,991	6,135	△ 1,856	4,673			
一般財源	0	0	0	0		0		

事業の目的			
介護保険事業の運営			
事業実施の課題			
国の制度改正への対応 第5期介護保険事業計画の策定			
事業概要			
人件費、システム借上料などの一般管理費			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
第1号被保険者数(7月)(人)	24,955	25,140	25,250
成果			
介護保険事業の健全な運営			
要求額増減理由			
介護保険制度案内用パンフレット印刷の減			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
①社会保障制度の安定		
②実施計画・中期財政計画		
③事業評価		
事業名	今後の方向性	
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		

事業別予算概要

介護保険事業特別会計(保険事業勘定)

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2956
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	1	総務費	項	2	徴収費	目	1	賦課徴収費
事業名	12100		賦課徴収事務費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		13,500	13,254	△ 246	13,050	積算内訳の精査	13,050	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他	13,500	13,254	△ 246	13,050			
	一般財源	0	0	0	0	0		

事業の目的			
介護保険料の賦課・徴収事務			
事業実施の課題			
事業概要			
賦課・徴収に係る電算処理事務委託、各種通知書作成事務費			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
保険料本算定時の賦課人数(7月)(人)	24,955	25,140	25,250
収納率(%)	99	99	99
成果			
介護保険事業の健全な運営			
要求額増減理由			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
①社会保障制度の安定		
②実施計画・中期財政計画		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		

予算要求課	福祉部	高年介護課	内線 2932
-------	-----	-------	---------

金額の単位は、千円

款	1	総務費	項	3	認定費	目	1	介護認定審査会費
事業名	13100		介護認定審査会事務費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		44,270	49,597	5,327	48,210	積算内訳の精査 ・審査件数の増	48,210	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他	44,270	49,597	5,327	48,210			
	一般財源	0	0	0	0	0		

事業の目的			
要介護認定申請された対象者について、認定調査及び主治医意見書に基づいて介護認定する。			
事業実施の課題			
要介護認定申請件数の増加			
事業概要			
要介護申請者の審査判定 介護認定審査会の運営			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
介護認定審査件数(件)		4,834	5,400
			H23計画
			6,400
成果			
中立・公平・迅速な認定審査			
要求額増減理由			
審査件数の増加			

①総合計画		
やさしさのあるまちをめざして		
地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
①社会保障制度の安定		
②実施計画・中期財政計画		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		

予算要求課	福祉部	高年介護課	内線 2932
-------	-----	-------	---------

金額の単位は、千円

款	1	総務費	項	3	認定費	目	2	認定調査費
事業名	13200		介護認定調査等事業費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		4,921	15,910	10,989	9,268	積算内訳の精査 ・認定調査員賃金については、緊急雇用対応とする ・介護認定調査の一部委託化を実施	11,688	職員1名減のため認定調査員賃金を増額
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他	4,921	15,910	10,989	9,268		11,688	
一般財源	0	0	0	0	0			

事業の目的			
要介護状態を把握するため認定調査を行う。			
事業実施の課題			
①要介護認定申請件数の増加 ②認定調査に要する期間の短縮化			
事業概要			
介護認定申請に基づき、申請者宅等を訪問しての認定調査を実施			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
介護認定審査件数(件)	4,834	5,400	6,400
成果			
中立・公平・迅速な認定調査			
要求額増減理由			
①申請の増加による調査員の雇用増加 ②介護認定調査の一部委託することによる手数料の増加			

①総合計画		
やさしさのあるまちをめざして		
地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
①社会保障制度の安定		
②実施計画・中期財政計画		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2956
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	居宅介護サービス給付費
事業名	21100	居宅介護サービス給付事業費						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		3,695,003	4,079,003	384,000	4,079,003	要求どおり	4,079,003	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	913,250	1,008,350	95,100	1,008,020		1,008,020	
	県支出金	472,375	521,275	48,900	521,605		521,605	
	起債			0				
	その他	2,309,378	2,549,378	240,000	2,549,378		2,549,378	
	一般財源	0	0	0	0		0	

事業の目的			
要介護認定を受けた被保険者が居宅介護サービスを利用した際、そのサービス費を給付			
事業実施の課題			
高齢化に伴い、認定者が年々増加している。高齢者が安心して地域で生活できるように在宅サービスの質と量の確保			
事業概要			
要介護認定を受けた被保険者が利用した居宅介護サービスの給付			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
サービス利用件数(件)(月平均)	6,886	7,300	7,800
成果			
介護に対する不安の解消			
要求額増減理由			
認定者の増加に伴う居宅介護サービス利用者の増			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
①社会保障制度の安定		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(1)地域福祉		
ソフト		
介護保険事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		
5 医療・福祉を充実させます。 在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2956
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	2	施設介護サービス給付費
事業名	21200		施設介護給付事業費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		3,000,001	3,000,001	0	3,000,001	要求どおり	3,000,001	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	600,000	600,000	0	600,000		600,000	
	県支出金	525,000	525,000	0	525,000		525,000	
	起債			0				
	その他	1,875,001	1,875,001	0	1,875,001		1,875,001	
	一般財源	0	0	0	0		0	

事業の目的			
要介護認定を受けた被保険者が施設介護サービスを利用した際、そのサービス費を給付			
事業実施の課題			
認定者の重度化や認知症の高齢者が増加している。H24年度からの第5期介護保険事業計画の策定に向け、在宅サービスの充実を図りながら、保険料と給付のバランスを考慮した施設整備の検討			
事業概要			
要介護認定を受けた被保険者が利用した施設介護サービス費の給付			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
サービス利用件数(件)(月平均)	931	935	935
成果			
介護に対する不安の解消			
要求額増減理由			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
①社会保障制度の安定		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(1)地域福祉		
ソフト		
介護保険事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2956
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	1	介護予防サービス給付費
事業名	22010		介護予防サービス給付事業費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		320,003	325,003	5,000	325,003	要求どおり	325,003	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	79,401	80,551	1,150	80,901		80,901	
	県支出金	40,600	41,325	725	40,975		40,975	
	起債			0				
	その他	200,002	203,127	3,125	203,127		203,127	
	一般財源	0	0	0	0		0	

事業の目的			
要支援認定を受けた被保険者が居宅介護予防サービスを利用した際、そのサービス費を給付			
事業実施の課題			
高齢化に伴い、認定者が年々増加している。高齢者が安心して地域で生活できるように在宅サービスの質と量の確保			
事業概要			
要支援認定を受けた被保険者が利用した居宅介護予防サービス費の給付			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
サービス利用件数(件)(月平均)	1,390	1,480	1,570
成果			
介護に対する不安の解消			
要求額増減理由			
認定者の増加に伴う居宅介護予防サービス利用者の増			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
①社会保障制度の安定		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(1)地域福祉		
ソフト		
介護保険事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		
5 医療・福祉を充実させます		
在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2956
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	2	保険給付費	項	3	その他諸費	目	1	審査支払手数料
事業名	23100		審査支払手数料					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		12,200	12,200	0	12,200	要求どおり	12,200	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	3,050	3,050	0	3,050		3,050	
	県支出金	1,525	1,525	0	1,525		1,525	
	起債			0				
	その他	7,625	7,625	0	7,625		7,625	
	一般財源	0	0	0	0		0	

事業の目的			
介護報酬の審査及び支払い			
事業実施の課題			
事業概要			
国保連合会が行う介護報酬の請求の審査及び支払業務の手数料			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
審査件数(件)(年)	109,885	120,000	135,600
成果			
介護報酬の適正な審査と支払い			
要求額増減理由			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
①社会保障制度の安定		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(1)地域福祉		
ソフト		
介護保険事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2956
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	2	保険給付費	項	4	高額介護サービス等費	目	1	高額介護サービス費
事業名	24100	高額介護サービス事業費						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		99,600	108,000	8,400	108,000	要求どおり	108,000	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	24,900	27,000	2,100	27,000		27,000	
	県支出金	12,450	13,500	1,050	13,500		13,500	
	起債			0				
	その他	62,250	67,500	5,250	67,500		67,500	
	一般財源	0	0	0	0		0	

事業の目的			
要介護認定を受けた被保険者が介護保険のサービスを利用した際、自己負担が高額になった場合の費用負担を軽減			
事業実施の課題			
事業概要			
介護保険のサービスを利用した際、一割の自己負担額が一定の基準額を超えた場合に超過額を支給			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
支給件数(件)(月平均)	774	810	880
成果			
介護に対する不安の解消			
要求額増減理由			
認定者の増加に伴うサービス利用対象者の増			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
①社会保障制度の安定		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(1)地域福祉		
ソフト		
介護保険事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		
5 医療・福祉を充実させます		
在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2956
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	2	保険給付費	項	4	高額介護サービス等費	目	2	高額介護予防サービス費
事業名	24110	高額介護予防サービス事業費						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		400	400	0	400	要求どおり	400	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	100	100	0	100		100	
	県支出金	50	50	0	50		50	
	起債			0				
	その他	250	250	0	250		250	
	一般財源	0	0	0	0		0	

事業の目的			
要支援認定を受けた被保険者が介護保険のサービスを利用した際、自己負担が高額になった場合の費用負担を軽減			
事業実施の課題			
事業概要			
介護保険の予防サービスを利用した際、一割の自己負担額が一定の基準額を超えた場合に超過額を支給			
	H21実績	H22見込	H23計画
支給件数(件)(月平均)	7	9	9
成果			
介護に対する不安の解消			
要求額増減理由			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
①社会保障制度の安定		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(1)地域福祉		
ソフト		
介護保険事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		
5 医療・福祉を充実させます		
在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2956
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	2	保険給付費	項	5	高額医療合算介護サービス等費	目	1	高額医療合算介護サービス費
事業名	24510	高額医療合算介護サービス事業費						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		29,000	16,000	△ 13,000	16,000	要求どおり	16,000	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	7,250	4,000	△ 3,250	4,000		4,000	
	県支出金	3,625	2,000	△ 1,625	2,000		2,000	
	起債			0				
	その他	18,125	10,000	△ 8,125	10,000		10,000	
	一般財源	0	0	0	0		0	

事業の目的			
介護保険と医療保険、それぞれの自己負担の合計金額が大きい世帯に対して費用負担を軽減			
事業実施の課題			
申請手続き・支給事務の簡素化			
事業概要			
各医療保険における世帯内で、1年間の介護及び医療両制度における自己負担の合計金額が著しく高額となった場合に、一定の基準額を超える部分について超過額を支給(介護サービス費対象)			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
支給件数(件)(年)	13	770	640
成果			
介護に対する不安の解消			
要求額増減理由			
実績見込に基づく減			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
①社会保障制度の安定		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(1)地域福祉		
ソフト		
介護保険事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		
5 医療・福祉を充実させます		
在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2956
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	2	保険給付費	項	5	高額医療合算介護サービス等費	目	2	高額医療合算介護予防サービス費
事業名	24520	高額医療合算介護予防サービス事業費						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		400	100	△ 300	100	要求どおり	100	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	100	25	△ 75	25		25	
	県支出金	50	12	△ 38	13		13	
	起債			0				
	その他	250	63	△ 187	62		62	
	一般財源	0	0	0	0		0	

事業の目的			
介護保険と医療保険、それぞれの自己負担の合計金額が大きい世帯に対して費用負担を軽減する。			
事業実施の課題			
申請手続き・支給事務の簡素化			
事業概要			
各医療保険における世帯内で、1年間の介護及び医療両制度における自己負担の合計金額が著しく高額となった場合の上限額を超える部分についての超過額の支給(介護予防サービス費対象)			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
支給件数(件)(年)	1	25	20
成果			
介護に対する不安の解消			
要求額増減理由			
実績見込に基づく減			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
①社会保障制度の安定		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(1)地域福祉		
ソフト		
介護保険事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		
5 医療・福祉を充実させます。 在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2956
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	2	保険給付費	項	6	特定入所者介護サービス等費	目	1	特定入所者介護サービス費
事業名	25100	特定入所者介護サービス事業費						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		297,501	297,501	0	297,501	要求どおり	297,501	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	62,000	61,275	△ 725	62,000		62,000	
	県支出金	49,563	50,288	725	49,563		49,563	
	起債			0				
	その他	185,938	185,938	0	185,938		185,938	
	一般財源	0	0	0	0		0	

事業の目的			
介護保険施設の利用者のうち、低所得者の居住費・食費の自己負担を軽減する。			
事業実施の課題			
保険料と給付のバランスを考慮し、H24年度からの第5期介護保険事業計画の策定に向け施設整備の検討			
事業概要			
介護保険施設を利用する低所得者に対して居住費・食費の自己負担を軽減			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
サービス利用件数(件)(月平均)	640	700	700
成果			
介護に対する不安の解消			
要求額増減理由			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
①社会保障制度の安定		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(1)地域福祉		
ソフト		
介護保険事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2956
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	2	保険給付費	項	6	特定入所者介護サービス等費	目	2	特定入所介護予防サービス費
事業名	25210	特定入所者介護予防サービス事業費						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		501	501	0	501	要求どおり	501	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	125	125	0	125		125	
	県支出金	63	63	0	63		63	
	起債			0				
	その他	313	313	0	313		313	
	一般財源	0	0	0	0		0	

事業の目的			
介護保険施設の利用者のうち、低所得者の居住費・食費の自己負担を軽減する。			
事業実施の課題			
保険料と給付のバランスを考慮し、H24年度からの第5期介護保険事業計画の策定に向け施設整備の検討			
事業概要			
介護保険施設を利用する低所得者に対して居住費・食費の自己負担額を軽減			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
サービス利用件数(件)(月平均)	1	4	4
成果			
介護に対する不安の解消			
要求額増減理由			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
①社会保障制度の安定		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(1)地域福祉		
ソフト		
介護保険事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2956
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	3	積立金	項	1	積立金	目	1	積立金
事業名	41100		積立金					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		2,724	2,238	△ 486	2,476	積算内訳の精査	2,476	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他	2,724	2,238	△ 486	2,476			
	一般財源	0	0	0	0			

事業の目的			
介護保険事業に係る財政運営のための積立			
事業実施の課題			
基金の確実かつ有効な運用			
事業概要			
基金で発生した利子の基金積み立て			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
成果			
介護保険事業の健全な運営			
要求額増減理由			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
①社会保障制度の安定		
②実施計画・中期財政計画		
③事業評価		
事業名	今後の方向性	
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		

予算要求課	福祉部	高年介護課	内線2953
-------	-----	-------	--------

金額の単位は、千円

款	4	地域支援事業費	項	1	介護予防事業費	目	1	介護予防高齢者施策事業費
事業名	51020		通所型介護予防事業費(にこにこ教室)					

新規	継続	拡大	縮小
		○	

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		18,600	29,162	10,562	31,500	積算内訳の精査 ・単価、数量の見直しによる増	31,500	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	3,306	6,391	3,085	6,531		6,531	
	県支出金	1,653	3,195	1,542	3,265		3,265	
	起債			0				
	その他	13,641	19,576	5,935	21,704		21,704	
	一般財源	0	0	0	0		0	

事業の目的			
要介護状態になる恐れのある虚弱な高齢者等に対し、通所による介護予防教室を実施し、家に閉じこもりがちな高齢者の孤立感の解消とともに、自立した生活の継続と介護の予防を図る。			
事業実施の課題			
対象者の効率的な把握と、教室への参加促進			
事業概要			
週1回6か月を1コースとした介護予防教室を実施。送迎あり。 自己負担 @500円/回			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
参加延べ人数(人)	6,425	6,810	7,200
成果			
要介護認定者及び介護給付費の抑制			
要求額増減理由			
「地域支援事業実施要綱」改正に伴う、個別サービス計画作成等の業務量増による委託経費の増			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1)安心して生きがいをもって老後を暮らせる環境をつくる。		
①高齢者福祉サービスの充実		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(3)高齢者福祉		
ソフト		
通所型介護予防事業		
③事業評価		
事業名	通所型介護予防事業	今後の方向性
評価区分	Ⅱ	本事業は特定高齢者等の社会的孤立感の解消、自立生活の助長および要介護状態になることの予防を図るためのもので必要性は高い。延べ参加者数は増加しており、今後は参加者のニーズ等により内容の充実を図りながら事業を継続していく必要がある。 また、参加者の健康状態の把握等により事業実施の成果を検証していくことも必要である。
コスト・成果ポジション	コスト 中 成果 高	
実施方針	「Ⅰ」の水準に向けた改善が必要	
④市長の約束		
5医療・福祉を充実させます 在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充に取り組みます。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2931
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	4	地域支援事業費	項	1	介護予防事業費	目	1	介護予防高齢者施策事業費
事業名	51040	生活管理指導短期宿泊事業費						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		590	401	△ 189	400	要求どおり	400	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	134	90	△ 44	90		90	
	県支出金	67	45	△ 22	45		45	
	起債			0				
	その他	389	266	△ 123	265		265	
	一般財源	0	0	0	0		0	

事業の目的			
基本的な生活習慣が欠如している要介護認定非該当のひとり暮らし高齢者等に対して、短期入所により日常生活に対する指導・支援を行う。			
事業実施の課題			
事業概要			
指定する施設に短期入所し、日常生活に対する指導支援を行う。(自己負担380円/日)			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
利用日数(日)	5	56	105
成果			
要介護状態への進行防止			
要求額増減理由			
利用者の減			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
健康・保健・医療		
(1)一人ひとりの健康づくりを支援する		
② 保健・予防対策の推進		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(5) 健康・保健・医療		
ソフト		
生活管理指導短期宿泊事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		
5 医療・福祉を充実させます		
地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、独居老人、要援護者等への地域福祉体制の整備します。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2953
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	4	地域支援事業費	項	1	介護予防事業費	目	1	介護予防高齢者施策事業費
事業名	51050 高齢者ホームヘルプ付加サービス事業費							

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		4,000	3,936	△ 64	4,005	積算内訳の精査	4,005	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	910	894	△ 16	911		911	
	県支出金	455	448	△ 7	456		456	
	起債			0				
	その他	2,635	2,594	△ 41	2,638		2,638	
	一般財源	0	0	0	0		0	

事業の目的			
要介護認定の非該当者のひとり暮らし高齢者などに対して、自立支援のための指導や日常生活に必要な家事援助サービスを提供する。			
事業実施の課題			
事業概要			
ホームヘルパーによる日常生活に必要な家事援助等のサービス提供 自己負担0~950円/回(市民税課税状況による)			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
延利用者数(人)	565	653	978
成果			
要介護状態への進行を予防する			
要求額増減理由			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1)安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる		
①高齢者福祉サービスの充実		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(3)高齢者福祉		
ソフト		
老人ホームヘルプ付加サービス事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		
5 医療・福祉を充実させます		
地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、独居老人・要援護者等への地域福祉体制を整備します。		

予算要求課	福祉部	高年介護課	内線2953
-------	-----	-------	--------

金額の単位は、千円

款	4	地域支援事業費	項	1	介護予防事業費	目	1	介護予防高齢者施策事業費
事業名	51060	高齢者健康教室事業費(ひざ腰元気教室)						

新規	継続	拡大	縮小
		○	

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		37,910	45,234	7,324	37,000	積算内訳の精査 ・単価、数量の見直しによる減	37,000	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	9,478	11,309	1,831	9,250		9,250	
	県支出金	4,739	5,654	915	4,625		4,625	
	起債			0				
	その他	23,693	28,271	4,578	23,125		23,125	
	一般財源	0	0	0	0		0	

事業の目的			
高齢者ができる限り要介護状態に陥ることなく、健康でいきいきとした老後を送ることができるよう、要介護認定を受けていない高齢者に対し、健康教室の実施および介護予防自主活動グループへの支援を行う。			
事業実施の課題			
自主活動グループの活性化と、継続のための支援の強化			
事業概要			
高齢者健康教室(週1回、5か月間、計20回)の実施、自主活動支援			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
参加延べ人数(人)	17,567	19,000	21,000
自主活動グループ数(グループ)	187	220	250
成果			
介護予防給付費の減少、高齢者の健康増進			
要求額増減理由			
教室数の増とフォローアップ講座の拡充			

①総合計画			
「やさしさ」のあるまちをめざして			
健康・保健・医療			
(1)一人ひとりの健康づくりを支援する。			
②保健・予防対策の推進			
②実施計画・中期財政計画			
2「やさしさ」のあるまちをめざして			
(5)健康・保健・医療			
ソフト			
介護予防事業			
③事業評価			
事業名	介護予防事業	今後の方向性	
評価区分	Ⅱ	本事業は、比較的元気な高齢者を対象に健康教室を実施するもので、自立生活の助長、要介護状態となることの予防のため、必要性は高い。参加者の増加により一人当たりのコストも減少しているが、今後はさらに参加者のニーズに合わせた内容の充実、自主活動グループへのフォロー等が必要である。 また、通所型介護予防事業と合わせ、さまざまな状態の高齢者の参加ニーズに応じていくことが必要である。	
コスト・成果ポジション	コスト 中		成果 高
実施方針	「Ⅰ」の水準に向けた改善が必要		
④市長の約束			
5医療・福祉を充実させます 在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます。			

予算要求課	福祉部高年介護課	内線 2951
-------	----------	---------

金額の単位は、千円

款	4	地域支援事業費	項	1	介護予防事業費	目	1	介護予防高齢者施策事業費
事業名	51070		二次予防事業対象者把握事業					

新規	継続	拡大	縮小
			○

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		23,200	3,100	△ 20,100	3,000	積算内訳の精査 ・国の制度改正に伴い生活機能検査を廃止	3,000	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	5,800	775	△ 5,025	750		750	
	県支出金	2,900	387	△ 2,513	375		375	
	起債			0				
	その他	14,500	1,938	△ 12,562	1,875		1,875	
	一般財源	0	0	0	0		0	
			3,100					

事業の目的			
要介護状態等となるおそれが高い「二次予防事業対象者」を基本チェックリストを用いて把握し、介護予防事業につなげる。			
事業実施の課題			
事業概要			
要介護・要支援認定を受けていない65歳以上の高齢者を対象に基本チェックリストによる判定を行い「二次予防事業対象者」を把握する。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
基本チェックリスト申込者数	6,943	5,419	7,200
二次予防事業対象者数(特定高齢者候補者数)	1,331	998	2,500
生活機能検査受診者数	727	500	—
通所型介護予防事業参加延数	6,425	6,810	7,200
成果			
要介護状態への移行防止			
要求額増減理由			
国の地域支援事業要綱改正による「二次予防対象者」把握方法の変更による減			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1)安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる		
①高齢者サービスの充実		
②実施計画・中期財政計画		
2.「やさしさ」のあるまちをめざして		
(3)高齢者福祉		
ソフト		
特定高齢者把握事業		
③事業評価		
事業名	二次予防事業対象者把握事業 (旧 特定高齢者把握事業)	今後の方向性
評価区分	IV	生活機能低下のある特定高齢者を把握し、介護予防につなげていくことは、高齢者が要介護状態となることを未然に防ぐために有効な方法である。本事業では、H21年度に実施方法の見直しをおこなっているが、事業費がほとんど縮減されていないこと、参加者数、把握数とも減少していることなど実施方法に課題があり、改善が必要である。
コスト・成果ポジション	コスト 中 成果 低	
実施方針	「Ⅲ」以上の水準に向けた改善が必要	
④市長の約束		
5 医療・福祉を充実させます。 在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2952
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	4	地域支援事業費	項	2	包括的支援事業費	目	1	包括的支援事業費
事業名	52100		包括的支援事業費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		2,248	2,194	△ 54	2,087	積算内訳の精査 ・電算機器を再リースとしたことによる減	2,087	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	899	878	△ 22	835		835	
	県支出金	450	439	△ 11	417		417	
	起債	0		0				
	その他	899	878	△ 22	835		835	
	一般財源	0	0	0	0		0	

事業の目的			
地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援する。			
事業実施の課題			
関係機関や地域による包括的な地域支援ネットワークの構築 地域包括支援センターの委託化の検討			
事業概要			
・地域包括支援センター事業 基本業務:高齢者の総合的相談、権利擁護、介護予防、包括的継続的ケアマネジメント			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
相談延べ件数(件)	8,626	9,300	10,200
地域ケア会議開催回数(回)	70	72	75
ケアマネ研修開催回数(回)	4	4	4
成果			
高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定 地域住民並びに関係機関と連携した支援			
要求額増減理由			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1)安心して生きがいをもって老後を暮らせる環境をつくる		
①高齢者福祉サービスの充実		
②実施計画・中期財政計画		
2.「やさしさ」のあるまちをめざして		
(3)高齢者福祉		
ソフト		
地域包括支援センター運営事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
④市長の約束		
①市長の約束		
5 医療・福祉を充実させます。 在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2953
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	4	地域支援事業費	項	2	包括的支援事業・任意事業費	目	2	任意事業費
事業名	52210		家族介護用品等支給事業費					

新規	継続	拡大	縮小
		○	

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		5,000	6,540	1,540	5,000	前年並み事業費とする	5,000	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	2,000	2,616	616	2,000		2,000	
	県支出金	1,000	1,308	308	1,000		1,000	
	起債			0				
	その他	2,000	2,616	616	2,000		2,000	
	一般財源	0	0	0	0		0	

事業の目的			
在宅でオムツを利用している要介護者を介護する家族に対し、オムツ等の購入費用を助成することにより、負担の軽減を図る。			
事業実施の課題			
対象者の確認方法及び手続きの効率化			
事業概要			
在宅で常時オムツを必要とする寝たきりの高齢者や認知症高齢者を介護している低所得の家族に対し、介護に必要なオムツ等を購入する際の費用を助成 介護度4・5で市民税非課税…上限75,000円/年、介護度2・3で市民税非課税…上限40,000円/年			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
対象人数 要介護4.5(人)	73	75	85
要介護2.3(人)	40	40	45
成果			
在宅での介護者の増加及び介護給付費の減			
要求額増減理由			
要介護認定者が増加していることによる対象者の増及び対象者の拡大			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1)安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる		
①高齢者福祉サービスの充実		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(3)高齢者福祉		
ソフト		
家族介護用品等支給事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		
5 医療・福祉を充実させます		
在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線2953
-------	-----------	--------

金額の単位は、千円

款	4	地域支援事業費	項	2	包括的支援事業・任意事業費	目	2	任意事業費
事業名	52220 徘徊高齢者探索事業費							

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		800	362	△ 438	805	前年並み事業費とする	805	財務部査定のとおりに
財源内訳	国庫支出金	300	121	△ 179	300		300	
	県支出金	150	60	△ 90	150		150	
	起債			0				
	その他	350	181	△ 169	355		355	
	一般財源	0	0	0	0		0	

事業の目的			
認知症の高齢者を抱える世帯に対し、徘徊高齢者探索システムの端末機を貸与し、事故防止を図り、家族が安心して介護できるようにする。			
事業実施の課題			
事業概要			
認知症の高齢者の位置を確認できる小型端末機の貸与 自己負担 0~500円(市民税課税状況による)			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
実利用者数(人)	18	20	32
成果			
対象者の事故防止			
要求額増減理由			
利用実績による減			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1)安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる		
①高齢者福祉サービスの充実		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(3)高齢者福祉		
ソフト		
徘徊高齢者探索事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果 ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		
5 医療・福祉を充実させます 在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2931
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	4	地域支援事業費	項	2	包括的支援事業・任意事業費	目	2	任意事業費
事業名	52230 成年後見制度利用支援事業費							

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		530	672	142	530	前年並み事業費とする	530	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	212	269	57	212		212	
	県支出金	106	134	28	106		106	
	起債			0				
	その他	212	269	57	212		212	
	一般財源	0	0	0	0		0	

事業の目的			
民法に規定する成年後見制度等の利用を支援し、高齢者等が安心して生活できるようにする。			
事業実施の課題			
処遇困難事例の増加			
事業概要			
身寄りのない経済的に困窮している認知症高齢者等が成年後見制度を利用するにあたり、後見人の市長申立て等の支援			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
申立て人数(人)	2	2	5
報酬支払対象者数(人)	1	1	2
成果			
高齢者の権利擁護			
要求額増減理由			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1) 安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる		
① 高齢者福祉サービスの充実		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(1) 地域福祉		
ソフト		
成年後見制度利用支援事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		
5 医療・福祉を充実させます 地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、独居老人、要援護者等への地域福祉体制の整備します。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2931
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	4	地域支援事業費	項	2	包括的支援事業・任意事業費	目	2	任意事業費
事業名	52240		日常生活用具給付事業費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		1,000	789	△ 211	1,000	前年並み事業費とする	1,000	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	400	315	△ 85	400		400	
	県支出金	200	158	△ 42	200		200	
	起債			0				
	その他	400	316	△ 84	400		400	
	一般財源	0	0	0	0		0	

事業の目的			
要介護高齢者及び高齢者世帯等に、日常生活用具を給付又は貸与し、日常生活の便宜を図る。			
事業実施の課題			
制度の普及と利用率の向上			
事業概要			
おおむね65歳以上の高齢者世帯等に対し、老人用電話、シルバーカー等の貸与または、電磁調理器、火災警報器、自動消火器の給付(市民税課税状況による限度額)			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
利用者数(人)	50	73	68
成果			
在宅での自立した生活の維持			
要求額増減理由			
利用者の減			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1)安心して生きがいを持って老後を暮らせる環境を作る		
① 高齢者福祉サービスの充実		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(3) 高齢者福祉		
ソフト		
日常生活用具給付事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		
5 医療・福祉を充実させます 地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、独居老人、要介護者等への地域福祉体制の整備します。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線2953
-------	-----------	--------

金額の単位は、千円

款	4	地域支援事業費	項	2	包括的支援事業・任意事業費	目	2	任意事業費
事業名	52250 緊急通報システム事業費							

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		7,340	7,555	215	7,580	要求どおり	7,580	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	2,808	2,859	51	2,880		2,880	
	県支出金	1,404	1,429	25	1,440		1,440	
	起債			0				
	その他	3,128	3,267	139	3,260		3,260	
	一般財源	0	0	0	0		0	

事業の目的			
緊急通報装置の設置することにより、ひとり暮らしの高齢者等の日常生活の不安感の軽減と緊急時における速やかな連絡を可能にする。			
事業実施の課題			
緊急時に訪問をしてもらう協力員の確保			
事業概要			
ひとり暮らしの高齢者等宅に緊急通報装置を設置し、24時間体制で緊急時に対応する 自己負担 0~1,000円/年(市民税課税状況による)			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
設置台数(人)	575	621	646
成果			
日常生活の不安感の軽減と緊急時における迅速な対応 定期的な安否確認			
要求額増減理由			
利用者の増			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1)安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる		
①高齢者福祉サービスの充実		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(3)高齢者福祉		
ソフト		
緊急通報システム事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果 ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		
5 医療・福祉を充実させます 地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、独居老人、要援護者等への地域福祉体制の整備します。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2953
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	4	地域支援事業費	項	2	包括的支援事業・任意事業費	目	2	任意事業費
事業名	52270	高齢者配食サービス事業費						

新規	継続	拡大	縮小
		○	

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		9,500	16,223	6,723	16,010	積算内訳の精査	16,010	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	2,008	3,533	1,525				
	県支出金	1,004	1,767	763				
	起債			0				
	その他	6,488	10,923	4,435	16,010		16,010	
一般財源		0	0	0	0		0	

事業の目的			
特別食を必要とし家族等の支援を受けられない高齢者に対し、安否確認を兼ねた配食を行うことにより、在宅での生活を支援する。			
事業実施の課題			
家族の支援が得られない、特別食を必要とする高齢者の増加			
事業概要			
在宅において、きざみ食・カロリー制限食などの特別食を必要とする人で、家庭での状況により配食に頼らざるを得ない世帯への食事の提供 自己負担@400円/食 1日1食(週5回限度)			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
実利用者数(人)	710	980	1,176
延配食数(食)	11,487	15,100	18,100
成果			
特別食を必要とする高齢者の在宅療養生活の継続			
要求額増減理由			
特別食を必要とする高齢者の増加			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
高齢者福祉		
(1)安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる		
①高齢者福祉サービスの充実		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(3)高齢者福祉		
ソフト		
高齢者配食サービス事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		
5 医療・福祉を充実させます		
在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます。		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線2953
-------	-----------	--------

金額の単位は、千円

款	4	地域支援事業費	項	2	包括的支援事業・任意事業費	目	2	任意事業費
事業名	52290	在宅寝たきり老人等介護者慰労金給付費						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		50,100	56,409	6,309	55,100	積算内訳の精査	55,100	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	20,040	22,563	2,523	22,040		22,040	
	県支出金	10,020	11,282	1,262	11,020		11,020	
	起債			0				
	その他	20,040	22,564	2,524	22,040		22,040	
	一般財源	0	0	0	0		0	

0

事業の目的			
重度の要介護者を在宅で長期間介護されている方に、慰労金を支給し、在宅での介護を支援する。			
事業実施の課題			
介護度4・5の高齢者の増加			
事業概要			
介護度4・5の高齢者を在宅で6か月以上介護されている方に、慰労金月額1万円を支給する			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
支給人数(人)	542	602	668
成果			
在宅介護の継続			
要求額増減理由			
重度の在宅要介護者の増加			

①総合計画	
「やさしさ」のあるまちをめざして	
高齢者福祉	
(1)安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる	
①高齢者福祉サービスの充実	
②実施計画・中期財政計画	
2「やさしさ」のあるまちをめざして	
(3)高齢者福祉	
ソフト	
在宅寝たきり老人等介護者慰労金給付事業	
③事業評価	
事業名	今後の方向性
評価区分	
コスト・成果 ポジション	コスト 成果
実施方針	
④市長の約束	
5 医療・福祉を充実させます	
在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます	

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2956
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	4	地域支援事業費	項	2	包括的支援事業・任意事業費	目	2	任意事業
事業名	52295		介護給付費適正化事業費					

新規	継続	拡大	縮小
		○	

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		0	6,605	6,605	0	職員で対応できる事業であるため、予算計上を見送る	0	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金		2,642	2,642				
	県支出金		1,321	1,321				
	起債		0	0				
	その他	0	2,642	2,642				
	一般財源	0	0	0	0			

事業の目的			
介護給付費の適正化を図るため、給付費の通知、請求内容の点検を行う。			
事業実施の課題			
システムの適正な運用と事業者の指導			
事業概要			
介護給付費の通知書発送及びシステムの導入			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
給付費通知書発送件数(件)	3,596	3,684	4,000
成果			
介護給付費の抑制			
要求額増減理由			
給付適正化システム導入経費の増			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
①社会保障制度の安定		
②実施計画・中期財政計画		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2956
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	6 諸支出金	項	1 償還金及び還付金	目	1 第一号被保険者介護保険料還付金
事業名	61100	第一号被保険者保険料還付金			

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		1,000	1,000	0	1,000	要求どおり	1,000	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他	1,000	1,000	0	1,000		1,000	
一般財源		0	0	0	0		0	

事業の目的			
介護保険料の過年度分を返還			
事業実施の課題			
年金の死亡届が遅れた場合の対応			
事業概要			
被保険者の死亡などにより、保険料を収入した年度に返還できなかった保険料を翌年度に返還するもの			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
還付件数(件)	82	90	90
成果			
適正な保険料還付			
要求額増減理由			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
①社会保障制度の安定		
②実施計画・中期財政計画		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2956
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	6 諸支出金	項	1 償還金及び還付金	目	2 償還金
事業名	61200	介護給付費負担金等返還金			

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		1	1	0	1	要求どおり	1	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他	1	1	0	1		1	
	一般財源	0	0	0	0		0	

事業の目的			
国、県の介護給付費負担金の超過交付分を返還			
事業実施の課題			
負担金の確定に伴う返還金が発生した時は、補正予算編成が必要となる。			
事業概要			
国や県などから交付される介護給付費負担金・地域支援事業交付金を事業の実施年度の翌年に精算し、超過交付分を返還する。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
成果			
超過交付金の返還			
要求額増減理由			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
①社会保障制度の安定		
②実施計画・中期財政計画		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		

予算要求課	福祉部 高年介護課	内線 2956
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	7	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
事業名	71100		予備費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		1,000	1,000	0	1,000	要求どおり	1,000	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	1	1	0	1		1	
	県支出金	1	1	0	1		1	
	起債			0				
	その他	998	998	0	998		998	
	一般財源	0	0	0	0		0	

事業の目的			
予定できない予算の不足を補うために計上			
事業実施の課題			
事業概要			
会計年度の途中において予定できなかった支出等に対応			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
成果			
適正な介護保険事業の運営			
要求額増減理由			

①総合計画		
「やさしさ」のあるまちをめざして		
地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
①社会保障制度の安定		
②実施計画・中期財政計画		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		